

新型コロナウイルスに関する情報(12月22日正午現在)

◆新着情報は、文頭に*NEW* と表示しています。

(新たなポイント)

- *NEW*英國での新型コロナウイルス変異種の発見に伴い、英國からのフライトが中止されています。
- *NEW*アルバータ州にて、英國から過去14日以内に到着したものは、無症状であっても、新型コロナウイルス検査を受けるように強く勧められています。また、英國から到着し、アルバータ州のパイロットプロジェクトに参加しているものは、検査結果が陰性であったとしても、速やかに自己隔離に入り、到着日から14日間継続しなくてはなりません。また、過去14日以内に英國にいたことがあり、アルバータ州に到着したものは、パイロットプロジェクトへの参加はできません。
- *NEW*アルバータ州にて、高齢者施設等でのラピッドテストが開始されます。
- *NEW*アルバータ州にて、ワクチン接種計画がアップデートされています。
- *NEW*マニトバ州にて、ワクチン接種の適応基準が拡大されました。現在電話での予約受付中です。
- *NEW*サスカチュワン州にて、12月21日からの週にワクチン接種計画のフェーズ1が開始されると発表されました。
- *NEW*サスカチュワン州にて、新型コロナウイルス検査陽性の者の自己隔離期間が、14日間から10日間に短縮されました。なお、濃厚接触者の自己隔離期間は引き続き14日間です。
- *NEW*北西準州にて、北西準州外から入ってきた場合の隔離施設の費用自己負担の例外規定が追加発表されました。

1. カナダ政府

*NEW*英國での新型コロナウイルス変異種の発見に伴い、英國からのフライトが中止されています。

この変異ウイルスは、従来のウイルスより感染性が高い可能性がありますが、現在までのところ、重症度やワクチンの有効性には影響がないとされています。ただし、現時点ではこの変異種に関するデータは少なく、また英國のいくつかの地域で感染者が増加していることから、フライトの中止が決定されました。

<https://www.canada.ca/en/public-health/news/2020/12/canada-suspends-flights-from-the-united-kingdom-for-72-hours.html>

●ファイザー・ビオンテック社のワクチンが、ヘルスカナダによって承認されました。12月中に、最大249,000回分のワクチンがカナダに供給される予定です。

<https://www.canada.ca/en/public-health/news/2020/12/statement-from-the-chief-public-health-officer-of-canada-on-december-9-2020.html>

なお、現在このワクチンは16歳以上のみに適応です。16歳未満については、現在進行中の治験の結果により適応が追加されます。

<https://www.canada.ca/en/health-canada/news/2020/12/health-canada-authorizes-first-covid-19-vaccine0.html>

●現在、カナダ国籍者、カナダ永住権保持者以外のものには、入国制限が課されています。以下の人は入国が許可されています。

○カナダ国民と永住権保持者の近親者。

○カナダ国民と永住権保持者の Extended family member。

○Public health agency of Canada より許可された、同情に値する理由 (compassionate reasons)のあるすべての外国人。この場合、自己隔離が限定的に免除されることがあります。

○必須の用件(essential purpose)で、アメリカから入国するもの。

○Temporary foreign worker。

○州政府から認められた新型コロナウイルス対策を有する教育機関に通学する留学生。

○ワーキングホリデーについては、 Port of Entry Letter of Introduction 取得済み、かつ、有効な雇用のオファーを持っている場合のみ、カナダ入国が認められます。

それぞれのカテゴリーの定義や詳細については、以下のリンクをご参照ください。

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/2019-novel-coronavirus-infection/latest-travel-health-advice.html?topic=tilelink#f>

<https://www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/services/coronavirus-covid19/travel-restrictions-exemptions.html>

<https://www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/news/2020/10/government-introduces-new-border-measures-to-protect-canadian-public-health-provides-update-on-travel-restrictions.html>

○カナダ国籍者、カナダ永住権保持者以外に対する、アメリカ合衆国以外からの入国制限は1月21日まで延長されています。

アメリカ合衆国との往来制限も1月21日まで延長されています。

<https://www.canada.ca/en/public-safety-canada/news/2020/11/government-of-canada-announces-extension-of-travel-restrictions.html>

<https://www.ctvnews.ca/health/coronavirus/canada-u-s-border-closure-extended-again-to-jan-21-2021-1.5227426>

A. カナダ入国について

●カナダへの入国者は、症状の有無にかかわらず14日間の自己隔離が義務(例外職種あり)。違反者には罰則が適用されます。

●入国時に隔離計画の聴取が行われる。隔離場所は、65 歳以上の高齢者や基礎疾患のある人とは接触しないこと、かつ食料や必要な医薬品など、基本的な生活必需品が入手できる環境である必要があります。

●隔離計画が不適切と判断された場合は、ホテル等、首席公衆衛生官の指定する施設で隔離することが求められます。

●症状がある場合、公共交通機関の使用は禁止です。

●隔離場所までの移動の際は、非医療用マスクもしくは face covering を着用しないでなりません。

●カナダ到着時に与えられた指示に従わないものは、最大 6 か月の禁固刑、及び、または 750,000 カナダドルの罰金が課されることがあります。

●カナダ入国には以下が必要です。

○ArriveCAN アプリケーション、ウェブサイトもしくは紙媒体で、連絡先を提出する必要があります。

○カナダを最終目的地として来訪するものに対し ArriveCAN による(1)渡航及び連絡先に係る情報、(2)自主隔離プラン(義務的隔離の例外が認められる場合を除く)、(3)コロナ感染症状に係る自己診断を、カナダに向かう航空機への搭乗前に提出すること、及び入国時に ArriveCAN のレシートを提示することが義務化されています。これを怠った場合、最高 1,000 カナダドルの罰金が科せられることがあります。

陸路や海路での入国に際しても ArriveCAN の利用が強く推奨されています。陸海空いずれの入国手段をとった場合でも、ArriveCAN 利用あるいは電話 1-833-641-0343 で、カナダ入国後 48 時間以内に、(1)申告した住所ないし隔離場所に到着したこと、(2)隔離期間中毎日コロナ症状の自己診断を行っていることの報告が義務です。

<https://www.canada.ca/en/public-health/news/2020/11/government-of-canada-announces-new-mandatory-requirements-for-travellers-to-canada.html>

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/coronavirus-disease-covid-19/arrivecan.html#a8>

○入国管理官によるスクリーニングが行われます。

○入国時、及び自己隔離期間中に、必要な質問に答える必要があります。

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/2019-novel-coronavirus-infection/latest-travel-health-advice.html?topic=tilelink#f>

●ワーキングホリデーについては、Port of Entry Letter of Introduction 取得済み、かつ、有効な雇用のオファーを持っている場合のみ、カナダ入国が認められます。

<https://www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/services/coronavirus-covid19/iec.html>

ワーキングホリデー参加者の入国のための許可証(Port of Entry Letter of Introduction)の有効期限の延長を最大 1 年間認めることができます。以下リンク中の Web form より延長が申請できます。

<https://www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/services/coronavirus-covid19/iec.html>

B. 感染拡大予防のための規制

●以下の場合は、各州の公衆衛生機関の指示に従い、隔離(isolate)もしくは自己隔離(self-isolate)が必要：

海外から帰国した場合、新型コロナウイルス感染と診断された場合、検査結果を待っている場合、新型コロナウイルスの症状がある場合、新型コロナウイルス確定もしくは疑い患者と接触があつた場合、その他公衆衛生機関から勧告された場合。

●航空機搭乗の際はマスクの着用が義務です。

医療上の理由でマスクが着用できない場合、それを証明する医師の診断書が必要になります。その他、幼児や、意識がないもの、自力でマスクが外せないものもマスク着用義務の例外になります。

<https://tc.canada.ca/en/ministerial-orders-interim-orders-directives-directions-response-letters/interim-order-respecting-certain-requirements-civil-aviation-due-covid-19-no-5>

●航空機利用の際に体温検査が必須になります。

発熱している乗客(発熱の理由を証明する医療証明書を持つものを除く)は搭乗を拒否され、14日後以降に再予約するよう指示される。

<https://www.canada.ca/en/transport-canada/news/2020/06/temperature-screening-to-be-required-for-travellers-at-canadian-airports.html>

●カナダ政府によるコロナウイルス情報

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/coronavirus-disease-covid-19.html>

●新型コロナウイルスの症例及び接触管理等のための携帯電話アプリ「COVIDアラート」が配信されています。

○現在、以下の地域で利用可能です：New Brunswick、Newfoundland and Labrador、Ontario、Saskatchewan、Manitoba、Quebec、Nova Scotia、Prince Edward Island、Northwest Territories。

○本アプリは、Apple と Google Play のアプリストアから無料でダウンロードすることができます。

○このアプリの使用は任意です。プライバシー第一で設計されたものであり、個人情報や位置情報は収集されません。

○アプリ利用者が新型コロナウイルス陽性と診断された場合、陽性者と接触のあつたアプリ利用者にはアラートが送られます。

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/coronavirus-disease-covid-19/covid-alert.html>

●いくつかのサービスカナダ施設での対面でのサービスが再開されていますが、可能な限りオンラインで手続きをすることが勧められています。もし対面でのサービスが必要な場合は、事前にオンライン(eServiceCanada)を通じて予約。なお、Social Insurance Number の申し込みもオンライン(SIN online portal)で可能。

<https://www.canada.ca/en/employment-social-development/news/2020/07/service-canada-begins-the-gradual-and-safe-reopening-of-in-person-locations-across-the-country.html>

●自分の状況に適した経済的な補助を探すためのオンラインのツール Find financial help during COVID-19 が設置されています。

<https://covid-benefits.alpha.canada.ca/en/start>

●海外渡航者向け注意喚起:

<https://travel.gc.ca/travelling/health-safety/travel-health-notices/221>

●新型コロナウイルス感染の危険のあるフライト座席情報

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/2019-novel-coronavirus-infection/latest-travel-health-advice/exposure-flights-cruise-ships-mass-gatherings.html>

●政府発表の疫学モデルへのリンク

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/coronavirus-disease-covid-19/epidemiological-economic-research-data/mathematical-modelling.html>

2. アルバータ州政府

*NEW*英國から過去14日以内に到着したものは、無症状であっても、新型コロナウイルス検査を受けるように強く勧められています。また、英國から到着し、パイロットプロジェクトに参加しているものは、検査結果が陰性であったとしても、速やかに自己隔離に入り、到着日から14日間継続しなくてはなりません。過去14日以内に英國にいたことがあり、アルバータ州に到着したものは、パイロットプロジェクトへの参加はできません。

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=75953438F3B7F-F248-677F-71437A11549E331E>

*NEW*12月18日よりエドモントン地域にて、21日の週にカルガリー地域にて、高齢者施設等でのラピッドテストが開始されます。アウトブレイクの場所にて重点的に行われます。その後、エドモントン地域とカルガリー地域以外にも拡大されます。また、12月後半から1月初旬にかけて、遠隔地の25か所の病院にも拡大される予定です。ラピッドテストは、症状発生から7日以内の患者に施行されます。

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=759326E2507FF-A343-D395-AD459AF4DC3867D9>

●3,900回分のワクチンが12月14日に到着し、15日から接種が開始されました。特に感染リスクの高い医療従事者や、リスクの高い施設の従業員に接種されます。

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=759141713475A-D564-5B29-768BE62C2253473C>

なお、その後のワクチン接種計画は下のとおりです。

○ヘルスカナダで承認された後、2021年1月から3月までの間に、アルバータ州は435,000人分のファイザー社及びモデルナ社のワクチンを受領予定です。その後は追加で何回かに分けて受領します。

*NEW*ワクチン接種は以下のフェーズに分けて行われます。

Early フェーズ1(2020年12月):対象はエドモントンとカルガリー。集中治療室の医療従事者、Respiratory Therapist、高齢者施設の従業員

フェーズ1A(2021年1月):対象はアルバータ州全域。Respiratory Therapist、集中治療室の医療従事者、高齢者施設の従業員、ホームケアの従業員、救急医療に携わる医療従事者、高齢者施設の入居者(年齢に関わらず)

フェーズ1B(2021年2月):75歳以上のもの、65歳以上のファーストネーションリザーブ居住者、リスクの高い医療従事者

フェーズ2(2021年4月から9月):その他優先順位の高いもの

フェーズ3(2021年秋から):一般のアルバータ州住民

○量や時期については、今後変更の可能性があります。

<https://www.alberta.ca/covid19-vaccine.aspx>

●12月15日から、特に感染が多い地域へのアウトリーチプロジェクトが開始されています。アルバータヘルスサービスが指定した11のコミュニティー(エドモントン9地区、カルガリー2地区)にて、感染者に対し自己隔離のための無料ホテルや一時金等が支給されます。

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=7591213FD4097-ACE5-AED2-40355B77AA35E600>

●アルバータ州全域において、規制が強化されています。この規制は少なくとも4週間継続されます。

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=75859ADEA5D5E-045D-2386-0CB140C175A800DD>

<https://www.alberta.ca/enhanced-public-health-measures.aspx>

○屋内及び屋外での集会は公私を問わず禁止。

○濃厚接触が認められるのは同居しているもののみ。一人暮らしの個人は2人までの濃厚接触が許可される(ただし、2人は規制の期間中は同一人物である必要がある。)

○フェスティバル、パレード、イベント、コンサート、展覧会、品評会、スポーツ及び公演は引き続き禁止。

○アルバータ州全域で、公共の屋内におけるマスク着用が義務(農場、個人住宅として使用される賃貸住宅は除外)。

○コミュニティホール及びセンター、屋内プレイグラウンド、劇場、オーディトリアム、コンサートホール、コミュニティーシアター、ナイトクラブ、バンケットホール、会議場、屋内外のフェスティバル、ドライブインイベントを除くコンサート、トレードショー、スポーツイベント、競技会は引き続き閉鎖。

○宗教的集会は、消防法上の収容人数の15%まで。オンラインでの開催を推奨。個人が車を離れずガイダンスに従っているドライブインサービスは許可され、収容人数制限から除外。マスクの着用義務及びフィジカルディスタンス確保等は必須。

○小売業は消防法上の収容人数の15%までに制限。最低許容顧客数は5名。

- ショッピングモールは、消防法上の収容人数の15%までに制限。
- レストラン、パブ、バー、ラウンジ、カフェの対面サービスは閉鎖。テイクアウト、ピックアップ、デリバリーのみ許可。
- カジノ、ビンゴホール、ゲームセンター、レース娛樂センター、競馬場、競走場、ボーリング場、ビリヤード場、在郷軍人会、プライベートクラブは閉鎖。
- フィットネスセンター、レクレーションセンター、プール、スパ、ジム、スタジオ、日帰り及び宿泊キャンプ、屋内リンク及びアリーナは閉鎖。
- 屋外レクレーションは認められるが、トイレ以外の屋内施設は閉鎖。
- 図書館、科学センター、利用案内所、博物館、ギャラリー、遊園地及びウォーターパークは閉鎖。
- ホテルのスパ、プール、ダイニングは不許可。ルームサービスのみ。
- 美容室、ネイルサロン、マッサージ、タトゥー、ピアスなどの個人サービス業は閉鎖。
- 理学療法、鍼治療等のヘルスサービス、ソーシャルサービス、保護サービス、シェルター、緊急サービス、チャイルドケア、非営利コミュニティーキッチン及びチャリティキッキンは対面での営業が引き続き可能。
- 雇用主が職務の内容上物理的配置が必要と判断する場合以外は自宅勤務を必須とする。
- 葬儀、結婚式は10人まで、公共の場所でのみ可能。レセプションは禁止。
- 学校の対面式授業は1月11日より開始となります。なお、冬休みの期間は学校により異なりますので詳細は各学校にお問合せください。

●各種規制に違反した場合は、\$ 1,000ドルのチケット(裁判所を通して最大 \$ 10,000)を科せられことがあります。

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=75761DF0A1D11-C8DA-D2A7-1B1E30D593FE280C>

●カルガリー国際空港と Coutts 陸路国境の2か所で自己隔離期間が短縮されるパイロット・プログラムが継続中です。

*このパイロット・プログラムへの参加希望者(要件を満たすもの)は、次のサイトの申請フォームにて、到着日の5日前から到着時までに登録が必要です。

<https://www.alberta.ca/international-border-pilot-project.aspx>

【対象者】カナダ国籍者、永住権保持者、現時点でカナダ入国が許可されている外国人で症状のない者。(* 対象外: 症状のある者、過去14日以内に新型コロナウイルス感染者と接触があった者、適切な自己隔離計画を提出できない者、アルバータ州から他州へ14日以内に移動予定の者、過去14日以内に英国にいたことがあるもの)

同プログラムに参加を希望する対象者は、カルガリー国際空港または Coutts 陸路国境において新型コロナウイルス検査を受けてから陰性結果を通知されるまで自己隔離となるが、陰性通知後は自己隔離を終えることができます。ただし、到着後14日間は以下の規制に従わなくてはいけません。違反した場合は罰金が科されることがあります。

- 同プログラム参加薬局で実際される2回目の検査(到着後6日または7日)を受ける。
- 濃厚接触者を自分で記録する。
- オンラインまたは電話での毎日の健康状態の報告。
- 自宅以外の屋内、他人と距離の保てない屋外ではマスクを着用。
- 2回目の検査で陰性となるまでは、デイケアや学校へは行かない(スタッフ、生徒とも)。
- 医療施設の訪問禁止。
- アルバータ州のガイドラインに従った職場で、雇用者の許可がある時のみ通勤可能。(例外職種あり)。

<https://www.alberta.ca/international-border-pilot-project.aspx>

- アルバータ州におけるその他の現在の規制は次のとおりです。
- 人ととの間隔は2メートル以上。
- 新型コロナウイルス感染が疑われる症状のある人は、最低10日間の自己隔離。10日間で症状がおさまらない場合は治るまで自己隔離を継続。
- 新型コロナウイルス陽性と判定されたものは、症状発生時から最低10日間の自己隔離。10日間で症状が治らない場合は治るまで自己隔離を継続。
- 海外から帰国した旅行者、新型コロナウイルス患者と濃厚接触した可能性のあるものは最低14日間の自己隔離。

<https://www.alberta.ca/isolation.aspx>

●医療機関や高齢者施設の訪問についてのガイドライン

<https://www.albertahealthservices.ca/topics/Page17001.aspx>

- グレード4から12までの生徒及び、全ての学校職員はマスク着用が義務です。幼稚園からグレード3までの生徒は任意となります。
- さらに、カルガリー市の学校では、幼稚園からグレード12までの全ての生徒と職員のマスク着用が義務付けられています。(詳細は2-1カルガリー市の項目参照)。

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=7295843B33620-E876-92BA-FCBA67A776AAE2FB>

●18歳未満に対する症状と隔離に関する規制が変更されています。詳細は以下リンク参照。

<https://www.alberta.ca/k-to-12-school-re-entry-2020-21-school-year.aspx>

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=74585A0EAF7E7-BEA9-706F-83C6A1585FAF40DF>

●無症状の人の検査は、例外を除き一時停止されています。無症状であっても、患者の濃厚接触者や、流行の起こった場所と関連のある人は検査を受けることができます。なお、検査はすべて予約制です。

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=74513D0250C8C-C6E2-13BA-1827FB54CB6F0918>

<https://www.alberta.ca/covid-19-testing-in-alberta.aspx#toc-2>

検査の申し込み方法には以下のものがあります。

○オンラインの self-assessment tool から

○電話811

症状が重篤な場合や、緊急の診療が必要な場合は911に連絡。その際には新型コロナウイルス感染の可能性があると伝える。

●以下のものは検査を受けることができます。

○新型コロナウイルスに関する症状があるもの(症状については下記リンク"Symptoms"の項目参照)

○新型コロナウイルス患者の濃厚接触者

○流行の起こった施設の従業員や入居者

<https://www.alberta.ca/covid-19-testing-in-alberta.aspx#toc-2>

●検査結果は、テキストメッセージもしくは電話の自動音声にて受け取ることができます。

また、新型コロナウイルス検査の結果を知るためのオンラインポータルサイト(My Health Record)があります。

<https://myhealth.alberta.ca/myhealthrecords>

○すべての陽性者には、隔離期間を指示するテキストメッセージが届きます。

○感染拡大予防効果を最大にするため、アルバータヘルスサービスは、最新の陽性発覚者を優先して連絡します。

○感染から時間が経っており、すでに感染性がないと判断される患者には、アルバータヘルスサービスからの電話はありません。この場合、隔離期間に関するテキストメッセージのみの通知となります。

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=75774133C8AA3-FA46-F122-250CB3F09D3CE5B7>

●インフルエンザの予防接種が開始されており、可能な限り接種するよう推奨されています。

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=7450497DD928A-EE35-4337-99323FDDBB98D740>

●接触者追跡のための携帯電話アプリ ABTraceTogether が使用可能です。

○同じアプリをインストールした電話が15分以上、2メートル以内の距離に存在した場合に、情報が電話に記録されます。

○アプリを所持している人が新型コロナウイルス検査陽性となった場合、所有者の許可を得て、アプリに記録されている過去の接触者に対し、アルバータヘルスサービスから連絡がなされます。

○情報は、所有者の許可がない限りアルバータヘルスサービスとはシェアされません。位置情報は保存されません。

○このアプリの使用は自主的なものであり、強制ではありません。

<https://www.alberta.ca/ab-trace-together.aspx>

- 海外からの到着者に対してのスクリーニングは以下のとおりに実施されています。
 - カルガリー空港、エドモントン空港に州のチェックポイントを設置。海外からの到着者は、自己隔離計画(具体的な滞在場所、滞在場所への移動方法、食料や医薬品入手する方法、リスクの高い人と接触する可能性がないか等)を提出。適切な移動方法がすぐに用意できない到着者に対しては、一時的な滞在場所が用意される。発熱の有無についてのチェックも行われる。
 - 到着3日以内に州職員が連絡を行い、自己隔離が正しくなされているか確認。
 - アメリカとの間の陸路の主な通行箇所である Coutts でも同様の措置。
 - 到着者には、接触者追跡のためのスマートフォンアプリ ABTraceTogether のダウンロードを推奨。
- 自己隔離の具体的な生活上の指針は次のとおりです。
 - 高齢者や基礎疾患のある人、免疫力の低下している人と接してはいけない。
 - 同居家族との接触ができるだけ避ける。
 - 家から外出不可。散歩も不可。
 - アパートに住んでいる場合、部屋の中にとどまる。ビルのエレベーターや階段の使用不可
 - 食料等必要品は、家族や友人に届けてもらうか、デリバリーサービスを利用。
 - 食器やタオル等を家族で共用しない。食器やタオル使用後は、水と石鹼で完全に洗い、食器洗い機や洗濯機に入れる。
 - ドアノブやカウンターなどの頻繁に触れる場所は定期的に清掃、消毒。
- ガイドラインに従わない者に対して、警察や Peace Officer は最高 1,000 カナダドルまでの違反チケットを交付。

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=69918C41565BC-002C-269C-638E958E5912C37B>

- 新型コロナウイルスに関するアルバータ州での相談先は、ヘルスリンク(811※日本語対応あり)。
- コミュニティにおける情報サービス(211)、Mental Health Helpline(1-877-303-2642) や Addiction Helpline(1-866-332-2322) 等様々な電話によるサポートがあります。下記リンクやアルバータ州政府サイト”Get help”セクション参照。

<https://www.albertahealthservices.ca/amh/Page16759.aspx>

アルバータ州政府

<https://www.alberta.ca/coronavirus-info-for-albertans.aspx#p22780s6>

12月21日付けアップデート

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=759564BF4AD4B-9EAD-C166-C50FC1B82F17ADBA>

2-1. カルガリー市(上記記載分以外)

●カルガリー市では、屋内の公共の場所と公共交通機関内のマスク着用を義務とする時限条例が施行されています。この条例は2021年12月まで延長されました。また、違反の際の罰金が増額されました。

○事業者等は公共の用に供する建物入口または車両にマスク着用の標識を掲示する必要があります。

○マスク着用者の例外：2歳未満の子供、身体疾患及び障害により着用が困難な者、補助者がないと安全に着用できない者、飲食中・運動中の者等。

○条例に違反した場合には、100カナダドルから600カナダドルの罰金が科せられます。

<https://newsroom.calgary.ca/temporary-covid-19-face-coverings-bylaw-remains-in-effect-through-december-2021-with-increased-penalties/>

<https://www.calgary.ca/cspcs/cema/covid19/safety/covid-19-city-of-calgary-mask-bylaw.html>

●11月25日、地方緊急事態宣言が発令されました。

<https://newsroom.calgary.ca/calgary-declares-state-of-local-emergency/>

●カルガリー市のCBE学校とカトリックスクールでは、幼稚園からグレード12までの全ての生徒と職員のマスク着用が義務付けられています。

学校内と、バス、カルガリートランジットでの着用が必要です。

<https://www.cbe.ab.ca/news-centre/Pages/re-entry-update-for-families-august-14-2020.aspx>

https://www.cssd.ab.ca/News/COVID-19/Documents/SchoolResumptionHandbook_Scenario1.pdf

3. マニトバ州政府

*NEW*ワクチン接種の適応基準が拡大されています。(詳細は以下リンク参照)。現在電話での予約を受け付け中です。

<https://news.gov.mb.ca/news/index.html?item=50092&posted=2020-12-21>

マニトバ州のワクチンについての情報

<https://manitoba.ca/covid19/vaccine/index.html>

●12月16日よりワクチンの接種が開始されています。

<https://news.gov.mb.ca/news/index.html?item=50068&posted=2020-12-16>

この後3月末までに、ファイザー社とモデルナ社の228,000回分のワクチンを受領する予定です。感染リスクの高い医療従事者、高齢者施設の入居者、80歳以上の高齢者、遠隔地に居住する先住民の成人に優先的に接種されます。

<https://news.gov.mb.ca/news/index.html?item=50009&posted=2020-12-09>

●現在の規制は以下の通りです。

<http://www.manitoba.ca/covid19/restartmb/prs/index.html>

- 個人住宅には、その住宅の住人以外が入ることを禁止(例外規定あり)。
- 公共の場所での集会は、屋内外とも5人まで。
- 小売店は、必須の品物のみ対面での販売が可能。収容人数の25%もしくは250人の少ない方のみ可能。必須でない品物については、オンライン、電話、デリバリー やピックアップで販売可能。
- マニトバ北部との往来は制限される。不要不急の旅行は控えるよう強く推奨。
- ヘアサロン、理髪店、マニキュア等の個人サービス業は閉鎖。
- ジムやフィットネスセンターは閉鎖。
- 宗教的集会、文化的集会はオンラインのみ。
- レストランは、デリバリー、ドライブスルー、テイクアウトのみ可能。
- すべてのレクリエーション活動、スポーツ施設、カジノ、美術館、図書館、映画館等は閉鎖。
- 屋内の共用施設ではマスクを着用。
- 新型コロナウイルス感染者、感染者との濃厚接触者はただちに自己隔離。
- ブリティッシュコロンビア州、アルバータ州、サスカチュワントー州、ユーコン準州、北西準州、ヌナブト準州、北西オンタリオ州(Terrace Bay の西側)からマニトバ州に入るものは、症状がなく、感染者との接触がなかった場合には自己隔離は不要。それ以外の場所から来たものは14日間の自己隔離が義務。
- 公衆衛生上の規制に違反した場合の罰金は、個人に対しては 1,296 カナダドル、ビジネスに対しては 5,000 カナダドル。マスク着用義務違反は 298 カナダドル。

<https://news.gov.mb.ca/news/index.html?item=50004&posted=2020-12-08>

●症状のあるものについての自己隔離と、検査についての情報は以下リンク参照。

https://www.gov.mb.ca/asset_library/en/covid/factsheet-isolation-selfmonitoring-recoveringhome.pdf

<https://manitoba.ca/covid19/updates/testing.html>

- 検査は 1-855-268-4318 (toll-free)またはオンラインで予約が可能です。

<https://patient.petalm.com/login?groupId=5930&locale=en>

- 検査結果は、オンラインもしくは電話 1-844-960-1984 でアクセス可能。検査結果が陽性だった場合は、公衆衛生官から直接連絡がなされる。

<https://sharedhealthmb.ca/covid19/test-results/>

- 11月20日より、First Responders や医療従事者専用の検査センターが開始されることが発表されています。電話 1-855-268-4318 (toll-free)で予約することができます。

<https://news.gov.mb.ca/news/index.html?item=49858&posted=2020-11-17>

- 症状が悪化したり、疑問点がある場合は、Health Links-Info Sante (204-788-8200、もしくは 1-888-315-9257) へ連絡

○ ウィニペグ市のダウンタウンに COVID 19 の検査のためのウォークイン・クリニックが新たに開設されています。

<https://news.gov.mb.ca/news/index.html?item=50038&posted=2020-12-13>

● グレード7から12の生徒は、1月4日から15日まで遠隔授業となります。幼稚園からグレード6までの生徒や、特別な支援が必要なグレード7から12までの生徒は、この期間も対面授業が行われます。なお、幼稚園からグレード6までの生徒であっても、保護者が登校させないことを希望した場合は、遠隔授業が提供されます。

<https://news.gov.mb.ca/news/index.html?item=49924&posted=2020-12-02>

● 最寄りのインフルエンザワクチンの接種場所を探すためのオンラインシステム Flu Shot Finder Tool

<https://news.gov.mb.ca/news/index.html?item=49717&posted=2020-11-09>

● 接触管理等のための携帯電話アプリ「COVIDアラート」が使用開始されています。

<https://news.gov.mb.ca/news/?archive=&item=49330>

● 州内の感染状況を伝えるオンラインのツール#RestartMB Pandemic Response System

<https://manitoba.ca/covid19/restartmb/prs/index.html>

● 新型コロナウイルスに関するマニトバ州での相談先は、Health Links-Info Sante (204-788-8200、もしくは 1-888-315-9257) です。

● 感染者が搭乗していたフライト一覧

<https://manitoba.ca/covid19/updates/flights.html>

● 疫学モデルのアップデート

<https://assets.documentcloud.org/documents/20420086/covid-19-protecting-manitobans-december-update.pdf>

マニトバ州政府

<https://www.gov.mb.ca/covid19/index.html>

12月21日付けアップデート

<https://news.gov.mb.ca/news/index.html?item=50091&posted=2020-12-21>

4. サスカチュワン州政府

*NEW*ワクチン接種のフェーズ1が12月21日からの週に開始されると発表されています。

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2020/december/17/phase-1-of-vaccine-delivery-plan-to-begin-next-week>

●12月15日より、ワクチン接種が開始されました。ICU や救急医療センター、新型コロナウィルスユニット、テストセンター等で新型コロナウィルス患者と直接接する医療従事者に接種されています。

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2020/december/15/immunization-of-1950-health-care-workers-begins>

その後の計画は以下のとおりです。

フェーズ1(12月21日以降): 医療従事者、高齢者施設の入居者、80歳以上の高齢者、北部遠隔地コミュニティー居住者等が対象。

フェーズ2(2021年4月以降): 優先度の高い住民から始め、その後一般住民

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2020/december/09/saskatchewan-releases-covid-19-vaccine-delivery-plan>

*NEW*新型コロナウィルス検査陽性の者の自己隔離期間が、14日間から10日間に短縮されました。なお、濃厚接触者の自己隔離期間は引き続き14日間です。

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2020/december/17/covid19-update-seven-deaths-238-new-cases-126-in-hospital-466-recoveries>

●規制強化が発表されました。11月27日からの規制は、引き続き1月15日まで有効です。それに加え、以下リンク内の規制が追加されます。

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2020/december/14/covid-19-update-new-measures-to-further-reduce-transmission-risk>

12月25日12時01分より

○小売店は収容人数の50%まで。

○20,000スクエアフィートより大きい小売店は、収容人数の25%まで。

●現時点での規制は以下の通りです。

<https://www.saskatchewan.ca/government/health-care-administration-and-provider-resources/treatment-procedures-and-guidelines/emerging-public-health-issues/2019-novel-coronavirus/re-open-saskatchewan-plan/restrictions>

<https://www.saskatchewan.ca/government/health-care-administration-and-provider-resources/treatment-procedures-and-guidelines/emerging-public-health-issues/2019-novel-coronavirus/public-health-measures>

<https://www.saskatchewan.ca/government/health-care-administration-and-provider-resources/treatment-procedures-and-guidelines/emerging-public-health-issues/2019-novel-coronavirus/public-health-measures/public-health-orders>

- 屋内での私的な集会は、同居家族のみ。独居のものは、5人以下のひとつの同居グループと会うことができる。このグループは規制期間中一定である必要がある。
 - 共同養育や介護者等は継続可能。
 - 屋外での集会は、同居しているグループ間の距離を保った上で10人まで可能。
 - カジノとビンゴホールは閉鎖。
 - 美容院、エステ、マッサージ、鍼、タトゥー等の個人サービス業は、収容人数の50%まで。
 - イベント会場、カンファレンスセンター、博物館、映画館、バンケットホール等は、30人まで可能。来場者は全て着席する必要がある。飲食は例外の場合を除き禁止。
 - 結婚式、葬儀、宗教的行事は30人まで。
-
- レストラン、バー等では一つのテーブルに着席できるのは最大4人。なお、すべての客の連絡先を保管しなくてはならない。アルコールの供給は午後10時まで、消費は午後11時まで。
 - 水タバコの提供は禁止。
 - 全てのチーム・グループでのスポーツ、試合、練習等は中止。ただし、18歳以下の選手やダンサーは、マスク着用、お互いに3メートル以上離れた上で、8人までのグループで練習することが可能。また、マスク着用、3メートル以上の距離を保った上で8人までのグループでのフィットネスクラスは全ての年齢で可能。
 - 20,000スクエアフィートより大きい商店では、許容人数の50%または一人当たり4スクエアメーターのどちらか少ないほうの人数のみで営業可能。
 - 屋内の共用施設でのマスク着用は必須。
 - 高齢者施設の訪問は一時停止(例外あり)。

<https://www.saskatchewan.ca/government/health-care-administration-and-provider-resources/treatment-procedures-and-guidelines/emerging-public-health-issues/2019-novel-coronavirus/public-health-measures/mass-gatherings>

○学校の規制はレベル3(Reduced in-class learning)に移行しています。

<https://www.saskatchewan.ca/government/health-care-administration-and-provider-resources/treatment-procedures-and-guidelines/emerging-public-health-issues/2019-novel-coronavirus/safe-schools-plan>

○海外旅行をしたものは、14日間の自己隔離が必須

○Medical Health Officer から、新型コロナウイルス患者の密接接触者であると指摘されたものは、自己隔離に入り、指示があるまで続ける。

○新型コロナウイルス患者の同居家族や、濃厚接触者は、患者と最後に接触した時から14日間自己隔離。

○自己隔離中に症状が出たものは、ヘルスライン(811)に連絡

●インフルエンザの予防接種が始まっています。

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2020/october/19/saskatchewan-residents-encouraged-to-get-the-influenza-vaccine>

●COVIDアラートアプリケーションの使用が可能です。

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2020/september/18/covid-app>

●新型コロナウイルス感染状況の統計マップ

<https://dashboard.saskatchewan.ca/health-wellness>

●これまでに各フェーズで許可されたビジネスと規制については下記リンク参照

Re-Open Saskatchewan Plan

<https://www.saskatchewan.ca/government/health-care-administration-and-provider-resources/treatment-procedures-and-guidelines/emerging-public-health-issues/2019-novel-coronavirus/re-open-saskatchewan-plan>

●公衆衛生上の規則に違反した場合、個人に対しては最大 7,500 カナダドル、企業に対しては 100,000 カナダドルの罰金が課されます。

<https://pubsaskdev.blob.core.windows.net/pubsask-prod/1210/P37-1.pdf>

●症状の有無に関わらず、希望者は誰でも検査を受けることができます。電話811、family physician、nurse practitioner を通じて申し込むことができます。

また、ドライブスルーの検査場では、811や家庭医からの紹介は不要ですが、Saskatchewan Health Card が必要です。

<https://www.saskatchewan.ca/government/health-care-administration-and-provider-resources/treatment-procedures-and-guidelines/emerging-public-health-issues/2019-novel-coronavirus/testing-information>

●新型コロナウイルスに関して、医療に関する相談はヘルスライン(811)、医療に関する一般的な質問はトール・フリー・ライン(1-855-559-5502)、COVID-19 public inquiry email は COVID19@health.gov.sk.ca です。

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2020/april/02/covid-19-information-tools>

サスカチュワン州

https://www.saskatchewan.ca/COVID19#utm_campaign=q2_2015&utm_medium=short&utm_source=%2FCOVID19

SaskAlert アプリケーション

<http://emergencyalert.saskatchewan.ca/>

12月21日付けアップデート

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2020/december/21/covid19-update-four-deaths-206-new-cases-131-in-hospital-92-recoveries>

5. 北西準州政府

*NEW*1月5日より、北西準州外から入ってきた場合の隔離施設の費用負担の要件が変更され、私的な旅行については費用は原則自己負担となります。例外規定が追加発表されました。教育目的の場合、法的に必要な場合には、北西準州政府によって自己隔離施設の費用が負担されます。

<https://www.gov.nt.ca/en/newsroom/grwt-keep-funding-isolation-returning-students-and-legally-required-travel>

なお、医療のための往来、医療上の必要性による自己隔離、同情に値する理由がある場合(compassionate travel)、その他特別な事情がある場合も、北西準州政府が費用を負担します。

<https://www.gov.nt.ca/en/newsroom/policy-changes-isolation-centre-coverage-and-revised-travel-restriction-and-self-isolation>

●ホリデーガイドラインが発表されています。

<https://www.gov.nt.ca/en/newsroom/government-northwest-territories-releases-holiday-guidelines-nwt>

●ワクチンの接種計画が発表されました。

ヘルスカナダの承認後、北西準州は18歳以上の人団の75%に相当する数のモデルナ社ワクチンを受領する予定です。2021年1月から3月の間にワクチン接種が開始される予定です。

<https://www.gov.nt.ca/en/newsroom/government-northwest-territories-announces-preliminary-covid-19-vaccination-approach>

●11月30日から12月9日までの間に、北西準州外から準州内に入ってイエローナイフで自己隔離をしていたものは、症状がなくとも新型コロナウイルス検査を受けるようによりかけられています。イエローナイフの排水調査から、イエローナイフ内にまだ見つかっていない新型コロナウイルス患者がいることが示唆されたためです。

<https://www.hss.gov.nt.ca/en/newsroom/anyone-any-stage-self-isolation-november-30-through-december-9-yellowknife-arrange-testing>

●北西準州外から入ってきた場合の規制が変更されています。

○ヌナブト準州間とのトラベルバブルは中止されています。

<https://www.hss.gov.nt.ca/en/newsroom/nunavut-travel-bubble-be-suspended>

○Yellowknife, Inuvik, Hay River、Fort Smith のいずれかで14日間自己隔離しなくてはいけません。これら4箇所以外のコミュニティーでの自己隔離は禁止されています。

<https://www.gov.nt.ca/covid-19/en/services/travel-moving-around/travellers-arriving-nwt>

○同居者も全員14日間の自己隔離が必要になります。

<https://www.hss.gov.nt.ca/en/newsroom/updates-self-isolation-protocols-effective-immediately>

<https://www.gov.nt.ca/covid-19/en/services/health-and-well-being/mandatory-self-isolation>

●現在の規制は次の通りです。

- 自宅に最大5人までの客を招待可能(家の中にいられるのは住人を含め最大10人まで)。
- 集会は、屋外では50人まで、屋内では25人まで。
- 北西準州外から入るものは自己隔離計画書の事前提出と、到着後の14日間の自己隔離が必要(Yellowknife, Inuvik, Hay River, Fort Smith のいずれかでのみ可能)。

<https://www.gov.nt.ca/covid-19/en/public-health-orders>

●違反者は、最高 10,000 カナダドルの罰金及び6カ月の収監となります。

<https://www.gov.nt.ca/en/newsroom/news-release-chief-public-health-officer-prepares-order-prohibition-travel-nwt-limited>

●新型コロナウイルスの接触管理等のための携帯電話アプリ「COVIDアラート」が利用可能です。

●インフルエンザ予防接種の詳細は以下のとおりです。

<https://www.nthssa.ca/en/newsroom/nwt-flu-clinics-announced>

それぞれのインフルエンザクリニックの開始日等

<https://www.nthssa.ca/en/services/2020-seasonal-flu-clinics>

●経済活動再開はフェーズ2まで開始されています。

再開可能なビジネスと規制については以下リンク参照。

<https://www.gov.nt.ca/covid-19/en/services/relaxing-phase-2-next-steps-current-phase>

●イエローナイフの Driver and Motor Vehicle (DMV)オフィスは予約制のみとなっています。予約方法については以下参照。

<https://www.gov.nt.ca/en/newsroom/yellowknife-dmv-no-longer-accepting-walk-ins>

●医療機関訪問のガイドライン

<https://www.gov.nt.ca/covid-19/en/services/gnwt-services/visitation>

●以下の症状がある人は新型コロナウイルス検査の対象となります。

- 発熱、咳、息切れ、なんとなく具合が悪い、筋肉痛、倦怠感、喉の痛み、鼻水、頭痛、下痢、嘔吐、嗅覚障害。

○体調の悪い人は811に電話するか、セルフアセスメントツールを使用して指示に従うことが推奨されている。また、呼吸困難など症状がひどい場合は911へ電話。

- イエローナイフでは、ドライブインでの検査も可能です。

<https://www.gov.nt.ca/en/newsroom/gnwt-expands-covid-19-testing>

<https://www.nthssa.ca/en/newsroom/yellowknife-covid-19-screening-drive-through-opens-september-8>

●北西準州における新型コロナウイルスのビジュアルデータ。

Data Dashboard

<https://nwt-covid.shinyapps.io/Testing-and-Cases/?lang=1>

COVID サポートライン(811)では、検査、自己隔離、旅行の規制、罰則や医療施設に関する情報等が得られます。(8AM-8PM、 7 days a week)

<https://www.gov.nt.ca/en/newsroom/service-nwt-covid-support-line-launches>

その他の新型コロナウイルス関連の地域別連絡先

<https://www.hss.gov.nt.ca/en/hospitals-and-health-centres>

北西準州政府ウェブサイト

<https://www.hss.gov.nt.ca/en/services/coronavirus-disease-covid-19>

12月18日付けウイークリー・アップデート

<https://www.gov.nt.ca/covid-19/en/services/nwt-covid-19-update>

6. ヌナブト準州政府

●ワクチンの接種計画が発表されています。

ヘルスカナダの承認後、ヌナブト準州は18歳以上の人口の75%に相当する数のモデルナ社ワクチンを受領する予定です。2021年1月から3月の間にワクチン接種が開始される予定です。

<https://www.gov.nu.ca/executive-and-intergovernmental-affairs/news/covid-19-gn-update-december-11-2020>

●医療のための準州外への旅行についての新しいプログラム(Expedited Medical Travel Isolation (EMTI) program)が発表されています。

○医療のための旅行のうち、感染リスクの低い地域へ行ったヌナブト準州住民に適用されるプログラムです。7日以内に隔離が解除されます。

○適用されると判断されたものには、ヘルスセンターから連絡があります。

○医療機関への予約の前後に、ヌナブト準州指定の施設で隔離されます。

○医療機関との往復、空港との往復には、ヌナブト準州が用意した交通機関を利用します。医療機関、空港と隔離施設以外への訪問は不可です。

○適切な感染予防のための防護具(PPE)を装着し、準州外に滞在中と隔離中は定められた規則に従うことが求められます。

○規則に従わなかったものは、プログラムから除外され、14日間の隔離が課されます。

<https://www.gov.nu.ca/executive-and-intergovernmental-affairs/news/covid-19-gn-update-december-11-2020>

●学校が閉鎖される際には、グレード11と12の学生とその教師には、デジタル機器が配布されます。

<https://www.gov.nu.ca/education/news/covid-19-department-education-services-update>

● ウィニペグの隔離センターで、抗原検査が開始されます。(以下リンク12月7日の項目)

<https://www.gov.nu.ca/health/news/covid-19-department-health-services-update>

○ 隔離センター入所時、5日目、12日目に行われます。

○ 検査によって隔離期間が短縮することはありません。

○ 現時点では、検査は自主的です。

● Arviat では以下の規制が継続されています。

(下リンク11月16日の項目)

<https://www.gov.nu.ca/health/news/covid-19-department-health-services-update>

○ 集会は5人まで、自宅での集会は禁止。

○ 必須の事業以外は閉鎖。

○ レストランはテイクアウトのみ。

○ 学校は閉鎖、リモートでの学習が提供される。

○ 個人サービス業は閉鎖。

○ スポーツは停止。スポーツセンター、ジム、プールは閉鎖。

○ 図書館、美術館等の閉鎖。

○ 医師の許可がある場合を除き高齢者施設の訪問は停止。

○ ヘルスセンターは緊急の受診のみ。マスクの着用が義務。

○ 全ての屋内の公共の場所にてマスク着用が義務。

○ Arviat 外へ出ることは規制されています。

<https://www.gov.nu.ca/executive-and-intergovernmental-affairs/news/covid-19-gn-update-december-2-2020>

その他の地域では、12月2日より規制が緩和されています。地域により詳細が異なります、以下リンクを参照。

<https://www.gov.nu.ca/executive-and-intergovernmental-affairs/news/covid-19-gn-update-november-30-2020>

○ 違反者には、個人に対しては \$575、企業に対しては \$2,875 の罰金が科されることがあります。

● 住民、議会関係者等一部の例外を除いて、同準州へ入ることは禁止されています。ヌナブト準州へ入るのは、まずオタワ、ウィニペグ、エドモントン、イエローナイフのいずれかで14日間の隔離を行うことが必要ですが、北西準州、マニトバ州 Churchill から入るものは自己隔離不要です(事前の許可申請等については以下リンク6月15日の項目、7月13日、8月17日の項目)。

<https://www.gov.nu.ca/health/news/covid-19-department-health-services-update>

<https://www.gov.nu.ca/executive-and-intergovernmental-affairs/news/covid-19-gn-update-august-4-2020>

- ヌナブト準州外へ出かける住民は、email(宛先は下記)にて Isolation Reservation Request Form を提出する必要があります。

NUisolationreservations@nunavutcare.ca

- 必須の事業に従事しているものは、首席公衆衛生官に許可された場合のみ、準州外から帰ってきた際の自己隔離の対象にならないことが公表されています（以下リンク6月4日の項目）。

<https://www.gov.nu.ca/health/news/covid-19-department-health-services-update>

- 違反者は、最高 50,000 カナダドルの罰金もしくは6か月の収監。

- COVID ホットライン(975-8601 or 1-888-975-8601 from 10 a.m. to 6 p.m.)。

ヌナブト準州政府ウェブサイト

<https://www.gov.nu.ca/health>

ヌナブト準州新型コロナウイルス情報

<https://www.gov.nu.ca/health/information/covid-19-novel-coronavirus>

セルフアセスメントツール

<https://nu.thrive.health/covid19/en>

12月18日付けアップデート

<https://www.gov.nu.ca/executive-and-intergovernmental-affairs/news/covid-19-gn-update-december-18-2020>

7. 日本へ入国される方へ

- カナダは、日本政府により感染危険情報レベル3に指定されています。カナダから日本に入国する全ての方について、健康状態に異状のない方も含め、以下の措置がなされます。

○すべての帰国者は、空港等からの移動も含め電車、バス、タクシー、国内線航空便等の公共交通機関を使用しないことが要請されています。

○空港にて検査が行われますが、検査結果が陰性であっても、入国から 14 日間は、自宅もしくは宿泊施設等で不要不急の外出を避け待機することが要請されるとともに、保健所等による健康確認の対象となります。

○検査結果ができるまでの間は、空港内又は検疫所が指定した施設等で待機

○検査結果判明後、陰性の場合は、宿泊場所へ移動可能。その際は公共交通機関の利用は不可。入国の翌日から数えて14日間、不要不急の外出を避ける。

○上記の検査等は検疫法に基づき実施するものであり、検疫官の指示にしたがわない場合には罰則の対象となる場合があります。

上記を踏まえ、帰国便の搭乗前に、以下について確認をお願いします。

- 上記要請がなされることを前提として、入国後の旅程に支障がないこと。

- ご自身で入国後14日間の滞在先(自宅やホテル等)を確保していること。

- 空港から滞在先までの公共交通機関以外の移動手段(自家用車、レンタカーなど)を事前に確保していること。

詳細は以下のサイト等で最新の状況を確認ください。

●海外から帰国される方等への情報(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00098.html

●水際対策の抜本的強化に関するQ&A(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/covid19_qa_kanrenki_gyou_00001.html

●新型コロナウイルスに関する帰国者・接触者相談センター(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/covid19-kikokusyasessyokusya.html

●厚生労働省 電話相談窓口 日本国から通話:0120-565653(フリーダイヤル)

日本国外からの通話:+81-3-3595-2176(日本語・英語・中国語・韓国語)

8. 日本の参考ウェブサイト

外務省海外安全 HP:

https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html

厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/index.html

在カルガリー日本国総領事館

電話(403)294-0782

メールアドレス: consular@cl.mofa.go.jp

HP: https://www.calgary.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html